

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1151	体育施設維持管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	34	だれもが気軽に楽しめるスポーツを振興する。	款	10	教育費
担当部課名	教育委員会 青山分室		項	06	保健体育費
作成者氏名	鋤本 方洋	連絡先	目	03	社会体育施設費
			細目	101	体育施設管理運営経費
			細々目	01	体育施設維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	体育施設を利用する市民	利用者ニーズに対応、保全のための施設維持管理ができる。
本年度事業内容	日常用務及び清掃用務のための委託、草刈、保安管理業務の委託並びに利用に伴う光熱水費等支弁事務を行う。	
	運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)
市内の類似施設	市内各運動公園施設	根拠法令・要綱等 伊賀市体育施設条例

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	11,601	2,744	2,744
委託料	2,905	1,366	1,366
報酬	1,085		
その他	7,611	1,378	1,378
合計(A+B)	12,321	3,464	3,464
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財	1,201	180	180
一般財源	11,120	3,284	3,284
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
施設利用者数	人	11,118	11,200	11,300			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
施設利用者数	適正な管理を行い市民の利用に供する。	人	11,118	11,200	11,300
			目標 (1%増)		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

ニーズの多様化に伴い、ニュースポーツ等に対応できるよう施設の改善に努め、安全で安心して使用できるようにしたい。また、既存のスポーツ施設の維持管理について、老朽化による損傷等点検に努め、だれでも、いつでもスポーツが楽しめるよう施設の有効利用をしたい。平成18年度から一部指定管理に移行。

評価	必要性	4	直営施設については、利用者が利用しやすい状態にあり、コストも安価で有効利用を進めていく必要がある。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		